



## 令和6年度 重点目標・事業計画

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

### ◎SFAの理念

サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県スポーツの振興に貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成する

### ◎SFAのビジョン

- サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる
- サッカーの強化に努め、静岡県代表が日本で、世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える
- 常にフェアプレーの精神を持ち、国内、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する

### ◎[2024年度の重点目標]

「サッカー王国静岡の復活」と「安心安全な環境づくりの構築」

#### ≪具体的な取組≫

#### 1. 強化

- ① 2種・3種・4種の各カテゴリー別に、トレセン活動における環境整備を行い、競技力向上を図る
- ② 育成年代(U-15)の強化及び人材養成を目的に、静岡ゴールデンサッカーアカデミー2024「静岡ユース(U-15)サッカー選手権大会」を開催する
- ③ 2024「SBSカップ国際ユースサッカー」を開催し、静岡県ユース年代(少年・少女)の強化を図る
- ④ 国民スポーツ大会3部門(少年・少女・成年)の佐賀大会出場と、本大会での成果を挙げるため、FAコーチを中心に強化を図る
- ⑤ 高校サッカー強化プロジェクト、海外遠征の実施等、様々な強化策を実施する
- ⑥ 女性ユースダイレクターを中心に、JFAアカデミーとの交流大会の実施等女子ジュニアユース年代の育成と強化を行う

#### 2. 指導者養成

- ① 指導者養成講習会開催
  - ・FAコーチを中心としたB級指導者講習会を静岡FAで開催する
  - ・C級中体連コース、D級指導者講習会の充実を図る

② 人材育成の充実を図る

- ・静岡ゴールデンサッカーアカデミー、SBS 国際ユースサッカー開催時に、JFA・Jリーグとの連携により指導者研修(技術・審判)の場を提供する

3. 普及

- ① Jリーグアカデミースタッフ・シニア委員会等と連携した「しずおか学校訪問プロジェクト」の実施により、登録拡大を図る
- ② 各世代種別に応じたフェスティバル（キッズ、パラフットボール、ガールズ、シニア等）やフットボールデー・巡回指導等の実施により、だれもがサッカー・フットサルの楽しさ・魅力に触れる機会を創出し、サッカーファミリーの拡大を図る
- ③ ウェルフェアオフィサー（ジェネラル・クラブ・マッチ）の拡大に向けた新たな研修体制の構築し、安心してサッカーに楽しめる環境を整備する

4. 女子

- ① 県と連携し、全国初の女性ユースダイレクターを設置し、幅広い育成、強化を図る（JFA アカデミー交流大会の実施）
- ② 佐賀国民スポーツ大会出場を目的に強化を図る
- ③ 女子ジュニア年代、ユース年代での顕著な活躍を継続していくため、指導者相互の研修を推進する
- ④ フットサル静岡県女子選抜の全国大会出場を目指す
- ⑤ SBS カップでのU-16少女の試合実施
- ⑥ なでしこひろば、ガールズフェスティバル等により登録拡大を図る

5. 審判

- ① 審判の普及に努め、審判登録者数を増やす
- ② 審判員の発掘・育成・強化に努める
- ③ ユース審判員の育成に努める
- ④ 審判指導者の育成に努める
- ⑤ U-12年代の選手にRESPECT、フェアプレーの大切さを伝える

6. フットサル

- ① 各種別のリーグ戦の更なる活性化を目指し、充実したリーグ運営を行い、県内チームの競技力向上を図る
- ② 各種別の選抜活動を継続的にを行い、指導者の育成や選手の競技力向上を図る

り、選抜大会での好成績を目指す。さらに各選手の所属チームでの活躍、全国大会出場、フットサル日本代表候補選手の輩出を目指す

- ③ 全国大会や招待大会の誘致を行い、競技力だけでなく運営力の維持・向上を図る
- ④ 4種を中心にフットサルフェスティバルの開催を行い、フットサルの普及・登録拡大を図る
- ⑤ Fリーグアグレミーナ浜松の支援とともに、静岡県内から日本女子フットサルリーグ（WFリーグ）参入を目指すチームの輩出へ向けた活動を継続する

### 7. 国内競技会・フェスティバル

- ① 国際試合の開催
  - ・2024SBS カップ国際ユースサッカー
  - ・GSA2024【静岡ユース(U-15)サッカー選手権大会】
  - ・2024 磐田U-12 国際サッカー大会
- ② 天皇杯、皇后杯の開催
- ③ JFA 全日本O-40 サッカー大会
- ④ JFA 全日本O-30 女子サッカー大会
- ⑤ JFA フェスティバル開催(普及推進)

### 8. 施設

- ① エコパ（小笠山総合運動公園）の指定管理事業の効果的な運用
- ② 第5期指定管理選定に向け、プロジェクトチームを立ち上げ準備を進める

### 9. ガバナンス・コンプライアンスの強化

- ① 不祥事根絶のための、各種規程・規則の徹底
- ② クラウド会計システムの活用
- ③ 事案発生時の迅速な対応（JFAとの連携）
- ④ SFA 規律裁定委員会、暴力相談窓口の活用
- ⑤ 理事会によるサポート及びチェック機能の強化

### 10. 広報

- ① HP・SNS等の活用にSFAの活動を情報発信する
- ② メディアへの情報提供(事業のプレスリリース)
- ③ 支部・委員会との連携により広報の充実を図る
- ④ JFA サッカー応援番組への協力

◎暴力や暴言、ハラスメントのない健全なサッカー環境の実現

【JFA サッカーファミリー安全保護宣言】

- ① サッカーにおける暴力・暴言を根絶します（ゼロトレランスの実現）
- ② 子どもたちをハラスメントから守ります
- ③ 子どもたちの健康を守ります
- ④ 良い指導者の養成と有資格指導者を適正に配置します
- ⑤ 暑熱環境下等でのサッカー環境を改善します
- ⑥ 年齢・性別・障がい・人種に関係なく、サッカーを楽しめる環境を整備します

